

第2章 学校評価の進め方

「嬉野市の学校評価PDCAサイクル」をスケジュール例として示します。取りまとめの時期から逆算し、順序、回数等は各学校の実情に合わせて設定し、学校評価活動スケジュールを作成します。また、評価育成システムと連動させることによって組織力が格段に向上します。

時期	PDCAサイクル	学校での評価活動	学校関係者 評価委員会	評価育成 システム
4月	P PLAN	○評価活動計画作成 1 目標設定(4月)	3 第1回学校関係者評価委員会 (説明)	自己目標設定
5月		2 情報提供(通年)		ヒヤリング
6月	D DO	4 実践・実行(通年)		修正
7月	C1 CHECK	5 中間評価(7月) C 評価 中間外部アンケート	5 第2回学校関係者評価 (中間評価)	実践
8月		A 改善 中間改善・修正 中間評価結果の公表		ヒヤリング
9月	P D	※ □は学校裁量の取組	8 第3回学校関係者評価 (最終評価)	追加修正
10月		1' 目標等の修正		実践
11月	3' 実行・実践	6 外部アンケート調査 (12月)		自己評価
12月	C2 CHECK		7 学校自己評価(1月)	ヒヤリング
1月	A ACTION	9 学校改善策 (1月~2月)	10 報告と公表(3月)	総合評価
2月		改善公表報告		次年度へむけて
3月	P PLAN	目標計画		
4月		番号は、第2章の小項目に対応		